

2019年度 第6回定例理事会抄録

日時：2019年12月21日（土）13：00～17：47

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10階会議室

出席：中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、大庭、酒井、佐藤、清水、藤井、三澤一、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本、梶原、小林、関本、高島、谷、谷川、三沢幸（理事）、太田、長尾、古川（監事）

陪席：東、能登、石橋、伊藤（委員長）、石川（第54回学会長）、岩上（財務担当）、安藤（辻・本郷税理士法人）、宮井（事務長）

I. 報告事項

1. 議事録

- 1) 2019年度第5回定例理事会（10月19日） 書面報告。
- 2) 2019年度第3回定例常務理事会（11月16日） 書面報告。

2. 会長専決事項

- 1) 理学療法士作業療法士専任教員養成講習会の開催指針（案）について（中村会長）
3 協会合意で大枠を決定した。
- 2) 台風により中止になった研修会における会員への対応について 書面報告。
- 3) JRAT 拠出金の増額について（中村会長）
災害の多発、地域 JRAT の組織化、人材育成のため、来年度は例年の2回分を拠出する。
- 4) 会員の入退会について 書面報告。
- 5) 水害被災者の会費免除について 書面報告。
- 6) 2019年度第2回認定作業療法士等の審査結果について 書面報告。
- 7) 2019年度第2回臨床実習審査会の結果について 書面報告。
- 8) 2019年度第1回専門作業療法士認定審査結果について 書面報告。
- 9) 事務局職員の採用について（香山副会長・事務局長）
作業療法士1名を2020年2月1日より雇用する。

3. 代議員選挙の結果について（伊藤選挙管理委員長）

2019年度の代議員改選により249人が選出された。今後の課題も示された。

4. 会員処分の確定について 書面報告。

5. 総務関連

1) 2020 年度の会議日程について（中村会長）

オリンピックのため、偶数月に開催していた理事会を奇数月開催とする。

2) 協会の各種会議等の開催・中止の判断と対応について（香山副会長・事務局長）

6. 財務関連

1) 2019 年度中間監査の結果について

（太田監事）会計処理、業務執行は良好である。会費収入の予測に係る基礎データを見直すこと。資金を拠出している関係法人の運営内容について管理を強化すること。

2) 2019 年度 10 月期の収支状況について

7. 第 53 回日本作業療法学会（福岡）の事業報告および決算報告について（宮口副会長・学術部長）

8. 広報関連

1) 広報物の制作に関する手引きについて（香山副会長・事務局長）

2) 協会ホームページのリニューアルについて（香山副会長・事務局長）

3) 協会 Web サイトのアクセスログ（2019 年 10・11 月期） 書面報告。

9. 国際交流：モンゴル OT 学会出席と交流・支援に関する協議について（大庭常務理事・国際部長）

2020 年 7 月のモンゴル OT 学会に会長出席が依頼された。学会参加とあわせ、交流・支援の方針をモンゴル OT 協会と協議する。

10. 第 3 回 47 都道府県委員会における 2020 年度重点活動項目の説明について（宇田常務理事・47 委員会委員長）

2 月 1~2 日に開催。

11. 2019 年度認知症作業療法推進委員会議開催報告 書面報告。

12. 活動報告等

1) 会長及び業務執行理事の 2019 年 10・11 月期活動報告 書面報告。

2) 協会各部署の 2019 年 10・11 月期活動報告 書面報告。

3) 渉外活動報告 書面報告。

（村井常務理事） 社会保障審議会統計部会 ICF 委員会ワーキングに教育部・学術部から 2 名推薦いただいた。

4) 他職種・団体等の協会代表委員について 書面報告。

- 5) 日本作業療法士連盟活動報告（10・11月分） 書面報告。
- 6) 協会・連盟合同三役会議（2019年12月7日）議事要旨 書面報告。
- 7) 訪問リハビリテーション振興財団の動き 書面報告。

II. 審議事項

1. 2020年度予算案について（岡本理事）

本日現在で2,244万円の赤字になっているため、各部一律で3.5%の削減を提案したい。

→承認

2. 会員の倫理問題事案について（香山副会長・倫理委員長）

→取り下げ

3. 「学会に関する規程」及び「学会運営の手引き」の改定について（能登学会運営委員長）

非会員作業療法士の参加 →承認

非会員作業療法士の参加費3万円案 →承認

会員の事前参加登録費1万2,000円を1万3,000円に、当日参加費1万5,000円を1万6,000円にする。 →承認

市民公開講座は使命を終了したと考え、必須のプログラムとはしない。 →承認

（宮口副会長・議長） 規程については、字句を変更した改定案を次回理事会で最終承認する。

4. 第54回日本作業療法学会（新潟）について（石川第54回学会会長）

1) 予算書の修正について

新潟の会場ではポスター発表を重視したいため、ポスター発表の形態を2日間貼りかえなしとし、それに伴って予算を変更する。 →承認

大学院ブース10万円を5万円にする。 →承認

2) プログラムおよび趣意書について

学会のテーマを「作業の魅力・作業の力～暮らしを支える作業療法の効果～」とし、学会会長講演、基調講演3本、シンポジウム4本、教育講演3本、国際シンポジウム、専門OTセミナー、応募型セミナーを行う。 →承認

5. 2020年度課題研究助成制度審査結果及び助成課題の推薦について（宮口副会長・学術部長）

2020年度課題研究助成について、14題の応募があり、3題（研究Ⅰ：1題、研究Ⅱ：2

題) を助成推薦課題として決定した。 →承認

6. 学術誌『作業療法』の契約更新について (香山副会長・事務局長)

学術誌『作業療法』について株式会社協同医書出版社との契約を更新したい。 →承認

7. 「作業療法教育最低基準」(改訂第 5 版) の日本語表記改正について (藤井常務理事・教育部長)

「Minimum Standard」を直訳した「最低基準」という表現は誤解を招くため修正したい。 →承認

修正案として、「作業療法教育基準」を提案する。 →承認

8. 専門作業療法士制度新規分野特定について：脳血管障害(仮称)について (藤井常務理事・教育部長)

専門作業療法士制度班において協議した結果、「脳血管障害」という名称で制度設計を進めたい。 →承認

9. APOTC2024 誘致に向けた PCO 選定の経緯と決定について (石橋 2024APOTC 誘致委員長)

コンベンションリンクージを委託業者として選定したい。 →承認

10. ダンスバトル・イベントの開催について (酒井常務理事・障害のある人のスポーツ参加支援推進委員長)

2020 年 9 月の学会に合わせて行うダンスイベントを成功させるため、ダンスイベントを運営したことのある方に実行メンバーとして依頼したい。謝礼として、高橋俊二氏に 3 万円、審査員 3 人について 1 人 1 万 5,000 円を設定している。 →承認

11. 理事会議事録における決議結果の記載について (香山副会長・事務局長)

三役会としては顧問弁護士の意見を支持し、従来どおりの記載でよいと考える。 →承認

12. 今後の協会組織体制(案)について (香山副会長・事務局長)

学会関連、教育部の課題とこの先の組織体制、47 都道府県委員会の今後の組織体制などが説明され、議論された。

13. 「協会員＝士会員」実現のための方策と工程表(案)について (香山副会長・事務局長)

10 月末日が回答期限の全都道府県作業療法士会へのアンケートがおおむね集計された。その内容を踏まえ、方策と工程表(案)については来年度 1 年をかけて練り直し、来年度

末にタイムスケジュールを初めとする修正案を示したい。 →承認

14. その他

以上